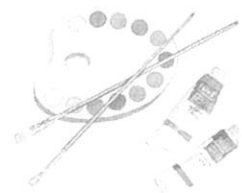


ソング 「奉仕の理想」 「歓迎歌」

来訪ロータリーアン報告 (9月13日分)
 室田 隆重 様 (姫路中央R.C.) 藤井 正隆 様 (姫路中央R.C.)
 本田 浩祐 様 (姫路中央R.C.) 田中 泰生 様 (高砂R.C.)
 三宅 俊宏 様 (高砂R.C.) 桂田 重信 様 (高砂R.C.)
 西川 敏彦 様 (高砂R.C.) 砂川 次善 様 (高砂R.C.)
 名嶋 一成 様 (高砂R.C.)
 (9月20日分)
 西田 秀雄 様 (高砂R.C.) 脇谷 政孝 様 (高砂R.C.)
 桂田 重信 様 (高砂R.C.)

出席報告
 9月20日 会員数 58名 欠席者19名 出席率 64.81%
 (この内出席免除者2名, 病欠2名)
 9月15日 会員数 58名 欠席者25名 出席率 46.29%
 (この内出席免除者2名, 病欠2名)
 9月6日 会員数 58名 欠席者4名 出席率 92.59% <修正による>
 (この内出席免除者2名, 病欠2名)
 8月30日 会員数 58名 欠席者2名 出席率 96.30% <修正による>
 (この内出席免除者2名, 病欠2名)



宝物のワンショット ⑧ 中谷利幸さん
 [中谷建材株代表取締役]



中谷利幸・富美子御夫妻に感謝する会 平成6年6月11日



中谷利幸さんと奥様富美子さん

平成6年6月11日に、中谷利幸さん(56才)、富美子さんご夫婦が仲人をされた10組のご家族が全員集合されて催された「感謝する会」の思い出の一コマです。「中谷さんご夫妻さんには、今日まで何かとお世話になりありがとうございました。又、ご結婚30周年誠におめでとうございます。」という趣旨で開催された宴の一コマです。中谷さんの人柄と素晴らしい結縁を雄弁に物語る『宝物のワンショット』です。

会長 志方正昭 幹事 中右和宏 クラブ会報委員長 竹原俊三
 例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)
 事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)



高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



卓話 (9月20日例会)

我が人生, 青春ing

原田 義之 会員
 [(株)工芸社 原田 代表取締役]



本日は、「我が人生, 青春ing」というテーマで、卓話をさせていただきます。

~突然の歩行困難~

今から13年前、当時50才の時、殆ど歩行困難の状態に陥りました。大森先生の診断で頸椎5番、椎間板ヘルニアと診断されました。症状は下半身にかなり重度のしびれと、麻痺症状が出ました。

手術を勧められましたが、痛みがないことから、間際になり民間療法による治療に方向転換しました。それは確たる見込みも術も無く、巷で効くと言われる色々な治療への挑戦の始まりでした。

競馬の騎手を治療したと言う漢方薬も飲みました。ぬるま湯に10分間も浸かったら、痛いほど浸みる漢方風呂、西宮まで週二回、往復3時間かけ一回2時間浸かりに通いました。又、効く整体師がいると聞けば、10分足らずの整体に、新幹線で岡山まで通いました。

そこに突然襲ったのが、あの阪神淡路大震災でした。通っていた漢方風呂は廃業、新幹線など交通機関は不通。治療の継続を困難にさせました。

~目にした3つの新聞記事~

一つ目は、明石の奥にある太山寺温泉の無料開放。これまでのヘルニア治療回復の証として、家から8キロ程の太山寺まで歩き、湯に浸かることに挑戦しました。

二つ目は、月星印シューズの両面にわたる全面広告。中国の天津から西安まで1,300キ

ロを完歩し、全く崩れていないウォーキングシューズの写真広告でした。

三つ目は、神戸新聞連載の「兵庫100景」と言う100回にわたる連載記事でした。県下の市・町と神戸市内の各区100の各々の町の旧所名跡をルートに従って、1つの町当たり、12~13キロを訪ね歩くと言うものでした。

そこで決断をしたのが、震災前に自ら選んだ治療法の是非の程を、自ら確かめることでした。

~兵庫県下、1,300キロ踏破に挑戦~

健全な人でも、恐らく挑戦しないことへの挑戦を完踏出来れば「私なりに自ら選択した民間療法に、悔い無し」と決め、早速連載「兵庫100景」に載っているバックナンバーのすべてを、神戸新聞社から取り寄せました。又早速、月星印に電話をして、シューズを取り寄せました。

以来、毎日曜日に歩き、そして又歩き続け

本誌は、職場や家庭に持ち帰って、皆さんで一緒に読み下さい。

ました。約2年半の歳月をかけ、春夏秋冬、季節折々の兵庫県下1,300キロ、100の町々を、全て踏破しました。

完踏し終えた私は「更に歩くことで、興味を持ち続ける歩き方はないか」と考えました。そして小躍りしたいほどの楽しいアイデアに思いつきました。それは旧街道を歩くことでした。

～旧街道を歩く～

神戸からは三つの旧街道（山陽道、西国街道、東海道）が始まり、いずれも歩くことが可能です。色々考え、心に決めたのが、神戸を基点に東海道を名古屋まで歩くことでした。

街道を歩く方法は、前回歩き終えた地点から次回は歩き始め、繰り返して名古屋まで歩きたどり着くと言うものです。約1年をかけ完歩しました。道中の思い出、辛いことを語れば沢山あります。

鈴鹿峠を越える日は、自宅を朝5時に出て西明石から新幹線始発で米原へ。草津に戻りJR草津線に乗り継ぎ、柘植からバスに乗り、前回の歩き終った鈴鹿峠の麓の終点バス停に着くのです。それから一日歩いて峠を越え、鈴鹿峠の反対側の麓の街道筋バス停にたどり着きます。道中人影も無く、襲われることも無いのに、そんなことを心配して歩いたものでした。その村から最終バスに乗りJR関に出で名古屋へ、そして新幹線で神戸の自宅に戻った時は、暦も変わっていました。

なぜ東海道で、名古屋までか？その理由には3つあります。

1つは、旧街道の町並みが他の街道より町々、村々で意識して保存されていること。

2つ目は、極力旧街道の道の原型を残していること。

そして3つ目の理由は、途中区間までの交通の利便性が高いと言う点です。

以来、東京、名古屋への出張の折は、新幹線の車窓からマクロに見えるかつて歩いた道々が、町々が、いつもミクロの記憶で、リアルに手に取るように思い出されるのです。私の挑戦心は更に続きます。

～JR“青春18切符”の旅～

60歳を迎えた私は、「青春18切符」日本列島縦断、鉄道の旅」をすることにしました。JR“青春18切符”について、少し説明をします。“青春18切符”は11,500円で5日間、全国のJR全線乗り放題、全駅乗り降り自由という優れものの切符です。乗車できるのは普通列車だけ。発売は、春休み、夏休み、そして冬休みの年3回。

今月の2日は明石を始発で発ち、富山の越中八尾に行き“おわら風の盆”に、一晩中浸かりました。そして翌日3日は、高山線で高山を散策、夜遅く我が家にたどり着きました。

なぜ“青春18切符”か、と言いますと、この切符で可能な旅に挑戦する気持ちを、青春時代の18歳の気持ちに例えて名づけられています。従って63歳である私にも、挑戦する資格があるのです。

私はこれまでにこの“青春18切符”で、①朝霧始発で、その日のうちに東北仙台。到着は23時53分でした。②紀伊半島一周を神戸発着で、1泊2日で行きました。③出雲、山陰、博多にも挑戦しました。

～私にとっての“青春18切符”～

私にとって“青春18切符”が、なぜ魅力的なのか？「時間の無駄遣い。単にケチなだけでは？」と思っている方が居られるかも知れません。でも趣味と言うものは、そんなものではないでしょうか？釣りの好きな人、ウォーキングの好きな人は、ひま人でケチなのでしょう？

“青春18切符”の魅力は、次の4点です。

① 日ごろ読みきれてない本をカバンに詰め込みます、買い増ししてでも。普通列車内でゆっくり流れる車窓を垣間見ながら読書を……の数十時間の旅が終え、読み切れてない本があると、次の“青春18切符”旅行にボタンタッチをします。そして出来るだけ早く、また旅に出ようと言う思いに刈り立てられるのです。

② 限られた乗り継ぎ時間での、街散策は興味深いものがあります。その限られた時間で、欲張りに散策する事前の緻密な計画を立

てることも楽しみです。

③ 普通列車に乗って“誰よりも遠くへ”また“新たなのんびり旅計画へ”の挑戦に、心がわくわくさせられます。

④ この普通列車の旅は50年前子供のころ、毎夏休みに父の故郷信州に、東北福島から家族での3等列車の旅に思いが重なり、子供時代のセピア色の思い出にラップするのです。

～60歳の手習い、マンドリン～

時間がゆっくり流れる“青春18切符”の旅と、ぶらり他人の町を垣間見る旅は、私にとってあと10年以上続くことでしょう。



合同例会（9月15日開催）

於：高砂神社会館



西田光衛会員（十輪寺住職）作

ひょっとしたら一生かも知れません。

その旅の合間に、また道中列車乗り継ぎで取った宿での音楽の友として、マンドリンを選びました。旅の心と、つい口ずさむ歌を弦に託すのです。早速3年前の60歳、私は恥を忍んでマンドリン教室に通い始めました。

～心の青春旅行は続くよ、どこまでも～

私にとっての、心躍るこの“青春18切符”の旅は、まだまだ果てしなく続くことでしょう。これを私的には「我が人生青春 i n g」と名づけ、また旅に出て、見知らぬ町で、その宿でマンドリンの音色に心を癒す贅沢な、もう一つの人生を送るつもりです。

講師 武庫川女子大学 教授
上地 安昭 氏



テーマ 青少年の心を開く
コミュニケーション・スキル

President 会長の時間

「高砂みなと堀川まつり」が、16日、17日の二日間にわたって行われました。その企画運営の中心的存在が当クラブの西中会員であり、観月能の伊藤会員であり、観月会の西田会員でありました。兵庫県の景観形成重要建造物の指定を受けているこの会議所会館のライトアップは壮観でした。

私も16日だけ6人の孫を伴って参加しました。普段は17時を過ぎると端から端まですっきり見えてしまう銀座商店街も、この日ばかりは往年の賑わいを取り戻して商店街を歩くのも体を斜めにしないと歩けない位の人・人・人でした。縁日あり、和太鼓の演奏あり、ジャズ演奏あり、本当に賑やかでした。残念ながら17日は台風の影響で予定を少し変更されたようですが...

来年もこんな企画をして、高砂に賑わいを、活性化を望むのは私一人ではないと思います。

Neighbor-club information 近隣クラブINFORMATION

クラブ名	変更内容	日時・場所
明石西ロータリークラブ	月見例会	10/5(木)
明石南ロータリークラブ	明石海峡クルーズ	10/6(金)⇒10/8(日)10:00～
〃	例会変更	10/13(金)⇒10/14(土)13:00～

プログラム予定

9月20日(水)	9月27日(水)	10月4日(水)	10月11日(水)
卓話 原田義之会員	クラブアッセンブリー 藤本邦憲 ガバナー補佐来訪	【職業奉仕委員会担当】	休会

Secretary 幹事報告

第9回 通算1287回

1. ガバナー事務所より

- ① 国連支援募金運動へのご協力(麻薬・覚醒剤乱用防止センター)募金の依頼
- ② 2007年度世界大会(ソルトレイクシティ)PRグッズ
 - ・PR用リストバンド
 - ・ウェブアクセス用アドレスカード
 - ・ソルトレイクシティパンフレット
- ③ 第5回ロータリー全国囲碁同好会開催
日時 2006年10月29日(日)
10:00～17:00
会場 日本棋院会館(東京・市ヶ谷)
登録料 7,000円(昼食代、賞品等含む)
- ④ 国際奉仕実践の手引きが届いておりますので回覧します。
- ⑤ 姫路ロータリークラブ・明石南ロータリークラブより週報が届いております。
- ⑥ 2005年度米山記念奨学会より事業報告書が届いております。

Donation ニコニコ報告

(9月15日分)

高砂R.C. 籠谷 啓一
高砂青松R.C.ようこそ。
高砂R.C. 尾上 喜秀
本日の合同例会、よろしくお祈いします。
高砂R.C. 荒井 哲三
本日は、合同例会よろしくお祈いします。
西野 勝
ありがとうございました。
菱田 克己・志野木貞夫・小西 文孝
増田耕太郎・濱中 幹雄・庄司 武
西野さん、市議当選お目出とう。
内橋 英昭・都倉 達殊・大橋 卓司
栗原 康高・中谷 利幸・嶋谷 拓雄
岩崎 勇人・廣瀬 明正・大森 千里
佐野 栄作・柿木 國夫・京谷 慎平
田中 申明
合同例会を祝して。

(9月20日分)

伊藤 勝之
高砂観月能でお世話になりました。
西中・観光協会長の「高砂みなと堀川まつり」大成功おめでとうございます。
西田 光衛
観月会には伊藤さん、西中さん、藤本さん、嶋谷さん、御苦労さまでした。
本日、弟子がメーキャップによせていただきます。
増田耕太郎・田中 浩行・澤田 孝彦
竹原 俊三・辻田 重恵・嶋谷 拓雄
花をたやさないようにしましょう。
菱田 克己・栗原 康高
堀川まつりの成功を祝して。来年も頑張ってください。
佐野 栄作
先日の関西マーチングコンテストにて、関西中学代表4校の中に宝殿中、松陽中が入りました。マーチング・イン・高砂が少しは貢献できたのではないのでしょうか。
原田 義之
今日は、つたない卓話をさせていただきます。どうぞよろしく。
岡本 崇司
早退します。

あなたの運を開く黄金律 ⑧

致良知(ちりょうち)

人は、だれでも「良知」という美しい心を持って生まれています。この美しい心は、だれとでも仲良く親しみ合い、尊敬し合い認め合う心です。ところが人々は、次第にみにくいいろいろな欲望が起きて、つい良知をくもらせてしまいます。私たちは、自分のみにくい欲望を打ち克って良知を鏡のようにみがき、その良知に従い行いを正しくするよう日々努力することが大切です。

近江聖人 中江藤樹(17世紀)